

登録上の注意事項並びに諸注意

令和8年2月1日
豊橋野球協会

I. 登録上の注意

1. チームの登録

- (1) 登録人員は、1チーム10名以上30名以内とする。(ただし、ベンチに入れる選手は20名までとする。なお、登録は試合に出場するものを示すので、監督・助監督・コーチを含めるものであって、スコアラー・マネージャーは選手名簿に登録する必要はない。)
- (2) 登録選手は、豊橋市内に在住在勤する者(男女を問わない)により構成することを原則とする。選手の登録にあたっては、他支部、他チームとの二重登録に十分注意のこと。……不正が発覚した場合は、その試合は没収試合とし以後向こう一年間該当の選手ならびにチームは登録できない。)

2. チーム名について

チーム名は自由であるが、宣伝的なもの・品格のないもの等はさけること。特に商店名、商品名などで宣伝を目的としたものは認めない。会社、商店名の場合は、半数以上がその会社、商店に勤務していなければならない。

3. 背番号について

- (1) 背番号は必ずつけること。(背中には背番号のほか選手名を入れることができる。ただし、姓のみでローマ字で背番号の上に横書きでつけなければならない。同姓の場合は、頭文字のみ姓の前に付ける。)
- (2) 背番号は、監督30番、主将は10番とし選手は0番から99番までを原則とする。コーチをおく場合は28番29番
- (3) 背番号の規格は、最小限15.2センチ以上。最大限、長さ21センチ、幅16センチ、太さ4センチ以内とする。

4. プロ野球選手であった者の登録について

全日本軟式野球連盟の審査を受け、アマチュア復帰の承認を得た者でないと登録することができない。なお、A級への登録は2名以内、B・C級への登録は1名以内とする。ただし、40才を越えた者は制限外とする。(平成24年度より独立リーグの競技者はアマチュアとみなし、復帰手続き不要)

5. 野球選手として処分を受けた選手の登録について

愛知野球協会(愛知県軟式野球連盟・社会人野球連盟・大学野球連盟・高等学校野球連盟・大学軟式野球連盟)の申し合わせにより一つの連盟で処分を受けた選手(またはチーム)は自動的に本連盟の処分と見なし登録できない。

6. 登録票の記入について

- (1) 登録票の中で、チーム連絡先住所氏名欄に記載された宛先に、今年度中の大会案内等の文書を送付いたしますので住所、氏名、電話番号の誤りのないようにしてください。

- (2) その他、記載事項に誤り、記載もれのないように注意のこと。

7. 登録後の選手の異動について

- (1) 選手を抹消したり、追加をする場合は、協会長に届け出て承認を得なければならない。必ず所定の異動届出用紙に記入のうえ、3部とも提出のこと。なお、**隨時受付けます。**

- (2) 選手の異動は

①支部が異なる場合は、関係支部長の承認を得て異動届けを提出しなければならない。この場合、承認されてから60日を経過しなければ、試合に出場することが出来ない。

②支部内その他チームから異動した選手の追加登録は、前チームの抹消届け出書を添えて、届けをしなければならない。

[全日本軟式野球連盟規程]抜粋

第1条 会員

チームの編成(登録は男女を問わない)

1.一般チーム

成年、高校年齢層の社会人及び、次のいずれか一つに該当する者で編成されてチーム。

(イ)職域チーム……官公庁、会社、商店、工場等に勤務する者のみによって編成するチーム、また同一職場に勤務する者が登録人員の3分の2以上を占めるチームとする。

(ロ)クラブチーム……支部の地域内に居住または勤務する者のみによって編成するチーム(「支部」は、各都道府県支部をいう)

(ハ)学生チーム……専修学校生、各種学校および大学校生、高校生は同一学校または個人で一般チームに登録することができる。

ただし、学校単位で編成する場合は、学校名は使用せずクラブ名とする。

2.加盟できない選手

学生生徒で本連盟以外の組織に登録している者は加盟できない。

II.その他注意事項

1.軟式野球用具について

(1)服装について

①ユニフォームは、スポーツ店で販売されて物であれば可とする。

②ユニフォームの背中に選手名をつける場合は、背番号の上にローマ字で姓のみとする。なお、チーム全員がつけること。

③ユニフォームのロングパンツならびに裾の広いズボンの使用も可とする。

④同一チームの各プレイヤー(監督・コーチを含む)は、同色・同形-同意匠のユニフォームを着用のこと。

アンダーシャツは外から見える部分が全員同色でなければならない。Tシャツを着用する場合は、なるべく同色または同系色のものに統一するよう心掛けること。

⑤帽子・ストッキング・ペルトも、全員同色、同形、同意匠でなければならない。

スパイクについては、色、デザインとも自由とする。

⑥サングラス(ミラー付きも含めて)の着装は可とする。ただし、投手はミラーレンズ不可とする。

(2)捕手は、安全のため連盟公認(J SBBマーク)のマスク、ヘルメット、レガース、プロテクター、ファウルカップを必ず着用のこと。

マスクはSGマークのついた連盟公認のもの

(3)金属・ハイコン(複合)バットは、連盟公認(JSBBマーク)のもの以外は使用できない。

(4)打者、次打者、走者、ベースコーチはイヤーラップ付のヘルメット(SGマークのついた連盟公認のもの)を着用こと。

2.不明な点があれば、理事長 菊池まで連絡してください。(携帯)090-1728-6976 (自宅)0532-31-0937